

平成21年度 名古屋大学部局防災訓練計画(平成21年9月2日現在)

部 局 等	実 施 日 時	訓 練 内 容
教養教育院	平成21年10月9日(金) 14:00~15:45	1. 防災ビデオ(予定) 2. 避難経路の再確認(予定) 1) 非常階段見学 2) 避難経路確認
留学生センター	平成21年6月2日(火) 14:45~16:15	地震防災訓練に代えて、名古屋の外国人留学生・研究者のための地震防災研修会を地震・火山研究センターと共催で、年に2回実施する。今年度の第1回研修会は6月2日に実施。第2回研修会は未定。
附属図書館	平成21年10月9日(金) 10:55~11:30	附属図書館4階(又は3階)北側の救助袋(富士斜降式)による降下体験訓練を行う。 救助袋のセット等の実施は、専門業者(セルス)の指導のもとに、避難誘導・救護班と警備・工作班が担当する。
文学部・大学院文学研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
教育学部・大学院教育発達科学研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
教育学部附属学校	平成21年 8月31日(月) 8:40~ 9:05	8月31日に防災避難訓練を実施する。 参加者: 職員・生徒等 約650名
法学部・大学院法学研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
経済学部・大学院経済学研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
情報文化学部・情報科学研究科	平成21年10月9日(金) 14:00~15:45	1. 防災ビデオ(予定) 2. 避難経路の再確認(予定) 1) 非常階段見学 2) 避難経路確認
理学部・大学院理学研究科 アイソトープ総合センター	平成21年10月9日(金)(第3・4限目)	消火器・屋内消火栓による消火訓練 地震防災訓練に併せて、避難訓練を実施する。
医学部・大学院医学系研究科	医学部・大学院医学系研究科 未定 医学部附属病院 21年12月22日(火) 14時~	医学部・大学院医学系研究科については、今後開催する防火対策委員会で検討する予定 医学部附属病院は大地震を想定した安否・被害状況確認とトリアージ訓練を行う予定です。
”(大幸地区)	平成21年10月9日(金) 10:30~12:00	地震情報伝達訓練、模擬通報訓練、避難訓練、自衛消防隊設置、安否情報確認、消火訓練等を実施する。
工学部・大学院工学研究科	平成21年10月9日(金) 14:00~15:00	1 消防訓練 (1) 出火(出火想定部屋から赤旗表示)、(2) 通報(学内)、(3) 初期消火作業(模擬消火器)、(4) 通報連絡(工学研究科災害対策本部への連絡)、(地区消防隊各班との連絡調整)、(5) 避難誘導(避難者の誘導)、(6) 救護訓練(東山地区全体の救命講習に参加(別日程))、(7) 搬出訓練(非常持ち出し物品の搬出)、(8) 警備(消火班の誘導、立入規制等)、(9) 危険物R1等(高圧ガス、放射線関連施設の次災害防止措置) 2 消火器取扱訓練 (1) 取扱説明、(2) 消火訓練 3 屋外(屋内)消火栓取扱訓練 (1) 取扱説明、(2) 放水訓練
農学部・大学院生命農学研究科	平成20年10月9日(金) 14:15~16:15	訓練場所: 農学部講義棟前、参加者: 職員・学生 約500名 全学防災訓練時に生命農学研究科消防訓練を実施する。 (非常通報・消防隊対応体制訓練・避難訓練・屋内消火栓放水訓練)
大学院国際開発研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
大学院国際言語文化研究科	平成21年10月9日(金) 13:00~14:30	防災用備蓄品の点検・確認(備蓄場所・在庫品・在庫数・賞味期限等) 避難経路・避難場所の確認
大学院環境学研究科・地球水循環研究センター	平成21年10月9日(金) 午前 平成21年10月9日(金) 午前	(環境学研究科) 研究科(環境総合館)の学生等の安否確認、避難誘導等を中心とした訓練を実施予定。また、10月9日の地震防災訓練の際は、東山地区全体の消火栓取扱訓練及び消火器取扱訓練に参加する。 訓練場所 環境総合館 参加者: 職員・学生 約50名 (地球水循環研究センター) 地球水循環研究センターの学生等の安否確認、避難誘導等を中心とした訓練を実施予定。また、10月9日の地震防災訓練の際は、東山地区全体の消火栓取扱訓練及び消火器取扱訓練に参加する。 訓練場所 地球水循環研究センター本館 参加者: 職員・学生 約50名
環境医学研究所	平成21年10月9日(金)	全員が所定の避難場所である陸上競技場に移動し、安否確認と自衛消防隊での役割確認を行う。 参加者: 約90名
太陽地球環境研究所	平成21年10月9日(金)	部局防災隊の班長等によるミーティングを実施し、罹災時の対応、避難経路等について確認作業を行う。
エコトピア科学研究所	平成21年10月9日(金) 14:15~15:35	避難訓練 参加者: 職員・学生190名 1) 決められた時間に避難場所に集合し、研究グループ毎に整列し、安否確認を行う。 2) エレベータに閉じこめられるケースを想定し、電話の通信確認を行う。
情報メディア教育センター	平成21年10月9日(金) 午前(予定)	参加者: 職員・学生20名 決められた時間に避難場所に集合し、研究グループごとに整列し、安否確認を行う。
情報基盤センター	平成21年10月9日(金) 14:15~16:15	消火器取扱訓練(本部実施に参加) 情報伝達訓練(基盤センター建物内放送設備利用) 安否確認システム登録訓練
総合保健体育科学センター	平成21年10月9日(金) 10:00~12:00	避難経路の確認、災害備蓄品の確認及び消費期限ギリの食材等について処分を行う。